



当社グループではCOVID-19対策として2020年2月以降、BCP(緊急時対応計画)を発動しております。

当初より各職場における事業継続と安全確保を最優先に厳格な運用を行って参りましたが、時々の感染状況に照らし、徐々にその内容を緩和して来ています。

現在の取組内容は以下の通りですので、ご確認下さい。

全職場共通

	<p>出張・面談・会食等の抑制 (解除中:2022/6~)</p>		<p>ソーシャルディスタンス (一部緩和:2022/10~)</p>
<p>不要不急のものは抑制。</p>		<p>執務時は、常に他者と1.5m以上(緩和前は2.0m以上)の距離を保つことができる座席レイアウトとしています。会議時も原則として同対策としますが、「会話機会が少ない」ものについてはその限りではありません。本社ビルエレベーター内での会話禁止については、2022年10月より解除しています。</p>	

	<p>出社前検温 (恒久化:2022/7~)</p>		<p>共有物の使用禁止 (解除中:2022/10~)</p>
<p>出社に当たっては、「37.5度未満かつ体調良好」であることを条件とし、記録化・可視化しています。</p>		<p>事務所の中からは、一切の共有物(文房具など)を撤去し、接触感染防止に努めています。また、作業用手袋などの使いまわしも禁止しています。</p>	

	<p>マスク、またはフェイスシールド着用推奨 (一部緩和:2022/6~)</p>		<p>換気</p>
<p>マスクまたは会社指定のフェイスシールドの着用を推奨しています。但し、他人との距離が1.5m以上(緩和前は2.0m以上)確保できる、会話の機会が低い、状況に照らし感染リスクがほとんど無いと判断される、などの場面では、着用せずとも可とします。</p>		<p>オフィスは原則常時換気することとしています。</p>	

	<p>手洗い・うがいの励行 (解除中:2022/10~)</p>		<p>その他 (一部緩和:2022/6~)</p>
<p>COVID-19対策としての手洗い・うがいの励行は解除していますが、引き続き基本的衛生確保には努めて下さい。</p>		<p>飛沫空気感染の防止を目的に、喫煙室の使用を中止しています。事務所内のごみ箱への食物等の廃棄、自動販売機の使用、職場での仕出し弁当の手配、来客へのお茶出しについては、2022年6月より解除しています。</p>	

現場(車両事業所など)

	<p>小グループ制導入 (解除中:2022/3~)</p>		<p>点呼方法 (一部緩和:2022/6~)</p>
<p>社員を一定人数以下のグループ単位に分割の上、日常からグループを跨ぐ接触を禁止とし、万が一職場内に感染者が発生した場合にも、濃厚接触者を限定することで、業務停止となる事業領域を制限できるように対策しています。</p>		<p>点呼台には点呼シールドを設置しています。また、「アルコール検知器」の使用時の正対禁止も徹底しています。なお、2022年6月より、点呼執行者のゴーグル着用は任意としています。</p>	

本社・支店

	<p>在宅テレワーク (恒久化:2022/1~)</p>
<p>在宅勤務を活用しながら状況に合わせて、出社率を5~100%で調整しています。</p>	

	<p>時差出勤 (恒久化:2020/12~)</p>		<p>資機材用消毒剤 (解除中:2022/10~)</p>
<p>柔軟な働き方の推進に加え、労働時間の適正管理徹底の観点から、本社・OC・支店にて実施している時差出勤を恒久化し、BCP期間中はラッシュアワー時にかかる「8:30出勤」を除く運用としています。</p>		<p>COVID-19感染者発生時に備え、全国に資機材用消毒剤を配備しています。</p>	

オペレーションセンター

	<p>在宅テレワーク (恒久化:2020/10~)</p>
<p>OCでは柔軟な働き方を推進するため「常時在宅テレワーク」制度を恒久化しており、各スタッフは①出社勤務、または②在宅テレワークを毎月選択することが可能となりました。出社時にはソーシャルディスタンス確保を前提としたフリーアドレスの執務レイアウトとし、全席にシールドを設置しています。</p>	